

今年の秋は中部大学で
たのしく学ぼう!

中部大学公式
マスコット
ちゅくら

中部大学

秋講座

ジュニアセミナー 2023

目指せ!ロボットマスター

テーマ

11/25 実習1 ロボットとは?ロボットの組み立て

12/2 実習2 ロボットプログラミングの基礎1

12/9 実習3 ロボットプログラミングの基礎2

12/16 オリジナルロボットの製作・ミニ競技会

土曜日 10:00~12:00

レゴ・マインドストームというロボット製作キットを使って、自分オリジナルのロボットを作ります。ロボットの仕組みを学び、プログラムの作り方で実体験できます。工学部のコンピューター教育専用施設をフルに活用し、指導にはロボット教育のエキスパートがあたります。



対象 小学4~6年生

定員 40名

受講料 8,000円
(4回分、保険料含む)

※講座で使用するレゴ・マインドストームは中部大学で貸与いたします。

講師 藤吉 弘巨 中部大学 AIロボティクス学科 教授
藤井 隆司 中部大学 人間力創成教育院 講師

講座ガイド

学ぼう!

ロボットはなにができるのかを具体的に学びます。

組み立てよう!

レゴ・マインドストームを使って、早速ロボットの組み立てをはじめましょう。

考えよう!

いよいよ、ロボットを自分の思い通りに動かすプログラムを考えます。何度も試走をくりかえし、ベストな設定を見つけましょう。

動かそう!

そして、作ったロボットを動かしてみます。

作ってみよう!

さらに、コンピュータを使ってロボットを動かすプログラム(命令)を作ります。

楽しい!科学実験工作

親子講座

10/14(土)
10:00~11:30

テーマ 水酸化ナトリウムについて学び、葉脈標本のフォトフレームインテリアを作ってみよう。

対象 小学生とその保護者

※必ず親子(祖父母可)での参加をお願いします。

定員 24組48名

受講料 2,000円(材料・保険料含む)

持ち物 筆記用具、手拭き用タオル

講師 橋本 美彦 中部大学 現代教育学科 特任教授

アルカリ性の代表、水酸化ナトリウム。水酸化ナトリウムの性質を学び、水酸化ナトリウム水溶液を使って葉脈標本を作ります。それをきれいに着色しフォトフレームに飾り付け、あなただけの机上のインテリア作品を作ってみましょう。



楽しい!化学実験

10/28(土)
10:00~11:30

テーマ

不思議な色の変化をする化学反応を体験しよう。

対象 小学5~中学3年生

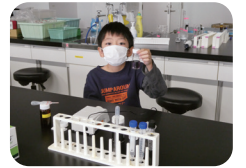
定員 22名

受講料 2,000円(材料・保険料含む)

持ち物 筆記用具

講師 石川 英里 中部大学 応用化学科 教授

水溶液の色が赤色と青色に交互に目まぐるしく変化する反応や、透明な水が突然、紺色に変化する反応を実際に見てみよう。ピーカーや試験管の中で、たくさんの化学反応が競争しながら進むことで、このような不思議な現象が起こります。またホタルの光のように熱をもたない光、「冷光」も実験室で再現します。みんなで化学のわくわくを楽しみましょう。



9/20(水) 15:00よりホームページから受付開始

※科学実験工作、化学実験の会場入室は席数の都合上、受講者1名につき、保護者1名以内とします。

会場 中部大学 春日井市松本町1200

HP <https://www.chubu.ac.jp/news/25495>

申込先 中部大学地域連携センター

TEL 0568-51-4392

※定員になり次第締切

(平日/9時~17時)

※申込時に入金手続きが必要です。



中部大学 サッカースクール × 風間八宏監修 ドラウムトレーニング

会場 中部大学 人工芝グラウンド

毎週火曜日と木曜日

対象 小学1~中学3年生 定員 30名

19:00~20:30

受講料 週2回コース 月額9,000円、週1回コース 月額6,000円(保険料含む)

お申し込み、体験参加はこちらから

<https://www.chubu.ac.jp/news/6045/>

講師 北辻 耕司 中部大学 スポーツ保健医療学科 講師
堀尾 郷介 中部大学 経営総合学科 講師 トラウムトレーニング分析アドバイザー
吉田 直広 トラウムトレーニングコーチ



サッカーにおける技術は、「ボールを扱う技術」「体を扱う技術」「頭を扱う技術」の3つであると考えています。特に、本セミナーでは「止める」「運ぶ」「蹴る」というサッカーでは必要不可欠な「ボールを扱う技術」にこだわりの練習していきます。エキスパートの指導者と中部大学サッカー部に所属する大学生と楽しく学びましょう!これらの技術をしっかりと扱えるようになり、個人技術、個人戦術を磨きませんか?

